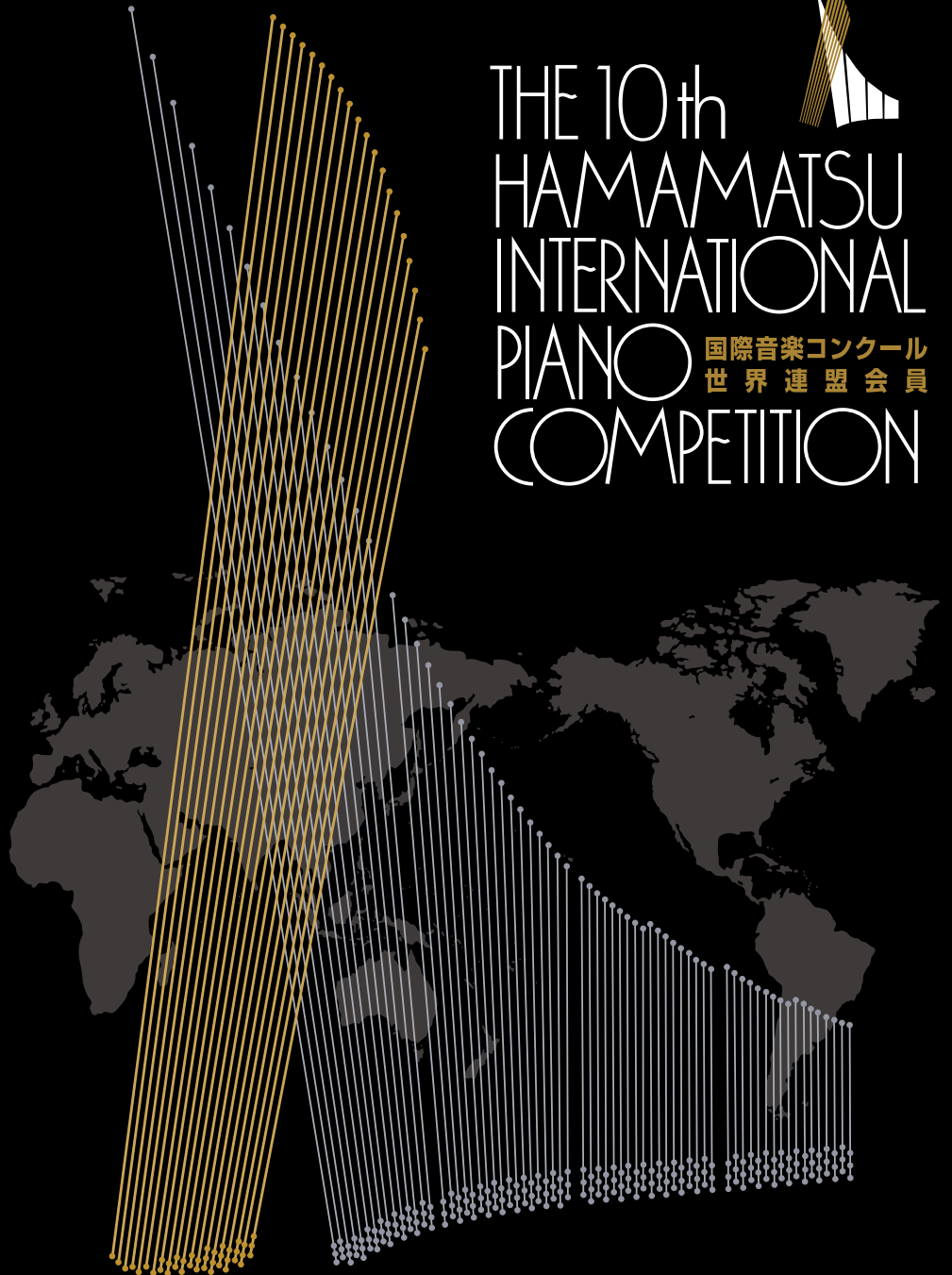




THE 10th  
HAMAMATSU  
INTERNATIONAL  
PIANO 国際音楽コンクール  
世界連盟会員  
COMPETITION



第10回浜松国際ピアノコンクール  
2018.11.8 - 11.25

# CONTENTS

	コンクール概要	04
<b>1</b>	Competition Overview	18
	Descriptif du concours	32
	審査委員	05
<b>2</b>	Jury	19
	Jury	33
	申込方法	06
<b>3</b>	Application Procedures	20
	Inscription au concours	34
	予備審査	08
<b>4</b>	Preliminary Selection	22
	Sélection préliminaire	36
	コンクール出場	09
<b>5</b>	Participation in the Competition	23
	Participation au concours	37
	課題曲	10
<b>6</b>	Repertoire	24
	Œuvres imposées	38
	賞及び賞金	12
<b>7</b>	Prizes	26
	Prix et récompenses	40
	入賞者披露演奏会	12
<b>8</b>	Prizewinners' Concert	26
	Concert donné par les lauréats	40
	その他	14
<b>9</b>	Miscellaneous	28
	Informations complémentaires	42
	コンクール組織	15
<b>10</b>	Organization	29
	Organisation du concours	43



This competition has been a member of the World Federation of International Music Competitions since 1998 and the Alink-Argerich Foundation since 2001



WORLD FEDERATION OF INTERNATIONAL MUSIC COMPETITIONS



Member of the  
Alink-Argerich  
Foundation

# THE 10th HAMAMATSU INTERNATIONAL PIANO 国際音楽コンクール 世界連盟会員 COMPETITION

## 実施概要

### Japanese

主催 浜松市  
公益財団法人浜松市文化振興財団

後援 外務省、文化庁、静岡県、公益社団法人日本演奏連盟、一般社団法人日本音楽著作権協会、一般財団法人地域創造、一般社団法人全日本ピアノ指導者協会（ピティナ）、浜松商工会議所、公益財団法人日本ピアノ教育連盟、時事通信社、産経新聞社、日本経済新聞社浜松支局、毎日新聞社、読売新聞社、朝日新聞静岡総局、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、NHK静岡放送局、静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ、株式会社テレビ静岡、株式会社音楽之友社、月刊ショパン、K-mix、FM Haro!、浜松ケーブルテレビ株式会社、株式会社河合楽器製作所、株式会社ピアノギャラリー、ローランド株式会社、ヤマハ株式会社

# 1 コンクール概要

## 1-1 | 趣旨

浜松国際ピアノコンクールは、1991年に浜松市制80周年を記念して、楽器と音楽のまちとしての歴史と伝統を誇るにふさわしい国際的文化事業としてスタートし、以後3年毎に開催する。世界を目指している多くの若いピアニストに日頃の研鑽の成果を披露する場の提供と彼らの育成、世界の音楽文化の振興、国際交流の推進を目的とする。

## 1-2 | 会場

アクトシティ浜松 静岡県浜松市中区板屋町111-1

## 1-3 | 開催期日

オープニングコンサート：2018年11月7日(水) 大ホール

出場順抽選会：2018年11月8日(木)

第1次予選：2018年11月9日(金)～11月13日(火) 中ホール

第2次予選：2018年11月15日(木)～11月17日(土) 中ホール

第3次予選：2018年11月19日(月)～11月20日(火) 中ホール

本選：2018年11月23日(金)～11月24日(土) 大ホール

表彰式：2018年11月24日(土) 大ホール

入賞者披露演奏会：2018年11月25日(日) 大ホール

# 2 審査委員

審査委員長：小川 典子 (日本)

審査委員：ヤニーナ・フィアルコフスカ (ポーランド/カナダ)  
 ポール・ヒューズ (イギリス)  
 ヤン・イラーチェク・フォン・アルニン (ドイツ)  
 アレクサンダー・コプリン (アメリカ/ロシア)  
 ムーン・イクチュウ (韓国)  
 ロナン・オホラ (イギリス)  
 迫 昭嘉 (日本)  
 エリソ・ヴィルサラゼ (ロシア)  
 ウー・イン (中国)  
 デイーナ・ヨッフエ (イスラエル/ドイツ)

# 3 申込方法

## 3-1 | 出場資格

1988年1月1日以降に出生した者

## 3-2 | 申込期間

2018年2月1日(木)～2018年4月15日(日)(日本時間) 必着

## 3-3 | 申込方法

オンラインまたは郵送のいずれかの方法で申し込む。また申込み締切日までに参加料を支払うこと。

### ■オンラインで申し込む場合

公式サイト(<http://www.hipic.jp/>)上の「エントリーシート」に必要事項を入力し、次の①～④のデータをアップロード後、参加料を支払う。

- ①予備審査課題曲の演奏を収録したDVDファイル(DVD-video形式で作成したDVD内のVIDEO\_TSフォルダを圧縮したファイルであること。収録・撮影方法は、p.8「4. 予備審査」の注意事項を厳守すること)
- ②最近撮影したカラー写真(上半身正面/解像度300dpi以上推奨)(コンクールプログラムやその他広報媒体掲載用)
- ③名前・国籍・生年月日が記載された公的書類をPDF化したファイル(パスポート推奨)
- ④ピアノの専門家を含む著名な音楽家2名の推薦状(書式は問わない)をPDF化したファイル

※エントリーシートの作成方法は、公式サイト「コンクールに応募する」を参照。

※エントリーシート及びアップロードしたデータは、募集期間内であれば、入力事項の修正が可能(2018年2月1日から4月15日まで)

### ■郵送の場合

次の①～⑤の書類等をコンクール事務局に送付し、参加料を支払う。

- ①参加申込書(公式サイト<http://www.hipic.jp/>からダウンロードすること)
- ②予備審査課題曲の演奏を収録したDVD(DVD-video形式で作成したDVDであること。収録・撮影方法は、p.8「4. 予備審査」の注意事項を厳守すること)
- ③最近撮影したカラー写真×2枚(7×10cm/上半身正面/解像度300dpi以上推奨)(コンクールプログラムやその他広報媒体掲載用。裏面に名前を記入すること)
- ④名前・国籍・生年月日が記載された公的書類の写し(パスポート推奨)
- ⑤ピアノの専門家を含む著名な音楽家2名の推薦状(書式は問わない)

[送付先]

〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町111-1

公益財団法人浜松市文化振興財団内 浜松国際ピアノコンクール事務局

### ■参加料の支払い

次の方法により、2018年4月15日(日)までに日本円で10,000円を支払う。

[クレジットカード決済]

公式サイト「参加料支払いフォーム」より、クレジットカードで決済をする。

[銀行口座振り込み]

次の口座に振り込む。ただし期日までに入金となるようにすること。

金融機関: 静岡銀行 浜松中央支店(金融機関コード: 0149 支店コード: 368)

口座: 普通預金 0159823

口座名義: 公益財団法人浜松市文化振興財団

ザイ) ハママツシンカシンコウザイダン

代表理事 伊藤修二

ダイヒョウリジ イトウシュウジ

<注意事項>

- ・期日を過ぎて到着した申込書は受け付けない。
- ・申込書類に不備がある場合や記入漏れがある場合、予備審査の対象とならない。
- ・指定の期日までに参加料が支払われない場合には、申込みを受理しない場合がある。
- ・参加料の支払いにかかる手数料は、全て本人の負担とする。
- ・参加料はいかなる理由があっても返還しない。
- ・[オンラインの場合] エントリー後1週間以内に受理メールが届かなかった場合、事務局に連絡すること。
- ・[郵送の場合] 申込書類は返却しない。

## 4 予備審査

### 4-1 | 選考方法

予備審査は、DVD (DVD-video形式※) による審査で行う。

### 4-2 | 予備審査課題曲

(1) ~ (3) を連続して演奏し、DVD (DVD-video形式) に収録する。演奏順は任意とする。

- (1) J.S.バッハ：平均律クラヴィア曲集より1曲。
- (2) ベートーヴェン：ソナタ op.2-2、op.2-3、op.7、op.10-1、op.10-2、op.10-3、op.13、op.22、op.28、op.31-1、op.31-2、op.31-3、op.53、op.54、op.57、op.106、op.111より第1楽章、またはop.27-1、op.78、op.101、op.109、op.110より第1・2楽章。
- (3) ショパン、リスト、ドビュッシー、スクリャーピン、ラフマニノフ、バルトーク、ストラヴィンスキー、プロコフィエフ、リゲティの練習曲より1曲。

<注意事項>

- ・カメラのアングルが固定されていて、未編集のものとし、顔と手が明確に映っているものとする。
- ・カメラを止めずに3曲続けて演奏し、1枚のDVD (DVD-video形式※) に収録すること。
- ・再編集・加工をしたものは審査対象としない。
- ・DVDはこのコンクールのために新たに収録したものとし、課題曲以外の演奏は収録しないこと。
- ・応募者の名前をDVDに明記すること。(郵送の場合)
- ・参加申込書にDVDに収録した①曲名、②作曲者名、③演奏時間、④収録した日時、④収録場所を記入すること。
- ・諸事情によりDVD (DVD-video形式) 以外の録画や音源等を送付する場合は、事前に事務局の承諾を得て送付すること。(事前申請のない提出は認めない)

※ DVD-video形式とは

DVDフォーラムで制定された規格で、一般的なDVDプレーヤーで再生可能な録画方式のこと。録画方式がDVD-video形式であれば、パソコン等でディスクの中身を見ると「VIDEO\_TS」、「AUDIO\_TS」といったフォルダがあり、VIDEO\_TSには.IFO .VOBといったファイルが入っている。

### 4-3 | 結果通知

審査結果は、2018年6月30日(土)までに申込者全員に通知する。

## 5 コンクール出場

### 5-1 | 出場者登録

出場者は事務局が指定する日(11月6日から8日)に浜松へ到着し、事務局にて出場者登録をすること。

### 5-2 | 旅費補助

出場者の旅費は原則として本人負担とする。ただし、下記に該当する者については、旅費補助を支給する。

【海外からの外国籍出場者】その居住地がアジア地域の場合には日本円で50,000円、その他の地域の場合には日本円で100,000円を航空旅費補助及び国内旅費補助として与える。

【海外在住の日本人出場者】上記の基準の半額を旅費補助として与える。

【日本に居住する出場者】旅費補助の対象とならない。

<注意事項>・二重国籍の者については、申請した現住所を旅費補助対象の居住地とみなす。

・申込書類提出後、居住地が変更になった場合は、速やかに事務局に連絡すること。

### 5-3 | 滞在費補助

出場者には出場者登録した日から下記の期日まで、事務局が定めるホテルに宿泊する場合に限り、本人分の宿泊を提供するとともに、一日一定額の食費を支給する。

- (1) 第1次予選出場者 2018年11月14日の朝まで
- (2) 第2次予選出場者 2018年11月19日の朝まで
- (3) 第3次予選出場者 2018年11月23日の朝まで
- (4) 本選出場者 2018年11月26日の朝まで

## 5-4 | ピアノ選び

出場者は事務局が定めるピアノを試弾し、演奏に使用するピアノを選ぶ機会が与えられる。

## 5-5 | 練習用ピアノ

出場者には、第1次予選の前々日(11月7日)からグランドピアノを備えた部屋を無償で提供する。

- 第1次予選出場者 1日あたり4時間以上
- 第2次予選、第3次予選、本選出場者 1日あたり12時間(専用の練習室を用意)
- ・第3次予選出場者には、第3次予選の前日(11月18日)に室内楽奏者とのリハーサル時間を設ける。
- ・本選出場者には本選前(11月21日もしくは22日)にオーケストラとのリハーサル時間を設ける。

## 5-6 | 出場順の決定

出場順は、11月8日の出場順抽選会にて決定し、その順番は変更しない。ただし本選に限りプログラム都合上、順番を変更する場合がある。

# 6 課題曲

## 6-1 | 第1次予選

練習曲1曲以上を含む自由な選択(出版されている作品に限る。)により演奏時間20分以内で演奏する。

## 6-2 | 第2次予選

(1)と(2)を演奏する。演奏時間は合計40分以内とし、演奏順は任意とする。

(1)下記の古典派、ロマン派、近・現代作品より、2つ以上の異なる時代区分から、2作品以上(出版されている作品に限る。)を選択し、演奏する。ただし、第1次予選で演奏する曲は除外する。

<古典派> ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン

<ロマン派> シューベルト、メンデルスゾーン、ショパン、シューマン、リスト、フランク、ブラームス、サン＝サーンス、チャイコフスキー、グリーグ

<近・現代> フォーレ、ドビュッシー、スクリャーピン、ラフマニノフ、シェーンベルク、ラヴェル、バルトーク、プーランク、メシアン、ヴェーベルン、ベルク、プロコフィエフ、ショスタコーヴィチ、武満徹、三善晃、間宮芳生

(2)第10回浜松国際ピアノコンクールのために作曲された日本人作曲家(佐々木冬彦)による新作品(5～7分程度)。

新作品の楽譜はコンクールの3ヶ月前に予備審査を通過した者に送付する。なお、コンクール前にこの新作品を公開演奏することを禁じる。

## 6-3 | 第3次予選

(1)と(2)を演奏する。演奏時間は合計70分以内とし、(1)(2)の演奏順は任意とする。なお、第2次予選の結果発表後に、楽譜の提出を求めることがある。

(1)室内楽

下記のa.かb.のいずれか1曲を選択し、事務局が指定する弦楽器奏者と協演する。楽譜はペーレンライター版を使用し、繰り返しは省略する。

モーツァルト a.ピアノ四重奏曲第1番 短調 K.478  
b.ピアノ四重奏曲第2番 変ホ長調 K.493

弦楽器奏者 ヴァイオリン 漆原 啓子 川久保 陽紀  
ヴィオラ 鈴木 康浩 松実 健太  
チェロ 向山 佳絵子 長谷川 陽子

(2)自由な選択によるソロリサイタル

ただし、第1次予選、第2次予選で演奏する曲は除外する。

## 6-4 | 本選

オーケストラ：東京交響楽団  
指揮：高関 健

下記のピアノ協奏曲のうち1曲を選択し、東京交響楽団と協演する。

### ベートーヴェン

協奏曲第1番 ハ長調 op.15  
協奏曲第2番 変ロ長調 op.19  
協奏曲第3番 ハ短調 op.37  
協奏曲第4番 ト長調 op.58  
協奏曲第5番 変ホ長調「皇帝」 op.73

### ショパン

協奏曲第1番 ホ短調 op.11  
協奏曲第2番 ヘ短調 op.21

### シューマン

協奏曲 イ短調 op.54

### リスト

協奏曲第1番 変ホ長調 S.124  
協奏曲第2番 イ長調 S.125

### ブラームス

協奏曲第1番 ニ短調 op.15  
協奏曲第2番 変ロ長調 op.83

### サン＝サーンス

協奏曲第2番 ト短調 op.22  
協奏曲第4番 ハ短調 op.44  
協奏曲第5番 ヘ長調「エジプト風」 op.103

### チャイコフスキー

協奏曲第1番 変ロ短調 op.23

### ラフマニノフ

協奏曲第1番 嬰ヘ短調 op.1 (改訂版)  
協奏曲第2番 ハ短調 op.18  
協奏曲第3番 ニ短調 op.30  
パガニーニの主題による狂詩曲 op.43

### ラヴェル

協奏曲 ト長調  
左手のための協奏曲

### バルトーク

協奏曲第2番  
協奏曲第3番

### プロコフィエフ

協奏曲第2番 ト短調 op.16  
協奏曲第3番 ハ長調 op.26

### 矢代秋雄

ピアノ協奏曲

## 6-5 | 注意事項

- (1) 課題曲を申込書に記入する際は、作曲者名、曲名、調、作品番号（予選曲については楽章、演奏時間も）を正確に記入すること。
- (2) 室内楽を除く課題曲は暗譜し、審査委員の特別の要望がない限り最後まで演奏する。
- (3) 演奏の規定時間は厳守すること。演奏が規定の時間を超えた際は、審査委員が演奏を中断させることがある。また場合により失格の対象となることがある。
- (4) 選択した課題曲の変更は、2018年9月30日までに書面で事務局に届け出のあったものについてのみ認める。

## 7 賞及び賞金

第1位	賞金 300万円	金メダル	賞状
第2位	賞金 180万円	銀メダル	賞状
第3位	賞金 120万円	銅メダル	賞状
第4位	賞金 75万円	賞状	
第5位	賞金 60万円	賞状	
第6位	賞金 45万円	賞状	
日本人作品最優秀演奏賞	賞金 30万円	賞状	
奨励賞	賞金 15万円	賞状	
室内楽賞	賞金 15万円	賞状	
聴衆賞		賞状・副賞	

- (1) 第1位入賞者には、2020年3月末日までに日本及び海外でソロリサイタルや主要オーケストラとの演奏会の機会を10回以上与える。なお、本公演における出演料は1公演につき10万円とし、出演に必要な旅費・滞在費は主催者が負担する。
- (2) 第1位入賞者に対し、札幌市長賞を授与する。また、浜松市と札幌市で結ばれた「音楽文化都市交流宣言」に基づき、札幌市における演奏機会を与える。
- (3) 本コンクールの趣旨に賛同する団体及び個人から贈られる副賞等を授与することがある。

## 8 入賞者披露演奏会

第1位から第6位入賞者は、2018年11月25日アクトシティ浜松大ホールで開催する入賞者披露演奏会に出演すること。ただし、この演奏会についての出演料は支払われない。公演の詳細については、決定次第公式サイトに掲載する。

## 9 その他

### 9-1 | 査証取得

日本への入国査証が必要な場合は、出場者本人が申請し取得する。詳しくは居住地の日本国大使館または領事館に問い合わせること。ただし、査証取得のための招聘状等を必要とする場合は、事務局に申し出ること。

<注意事項>

本コンクール以外に招聘元があり、コンクール期間中またはその前後の期間に日本国内で活動する予定のある者は必ず事務局に申し出ること。

### 9-2 | 保険・損害補償

本コンクール期間中及び本コンクールに付随する事業の開催期間中における出場者の身体的、物質的もしくは精神的な被害及び加害に対して、主催者は原則補償しない。各出場者の責任において保険加入すること。

### 9-3 | 著作権等

本コンクールで行われる演奏及び主催者が用意する演奏会における全ての演奏について、下記の全ての権利は主催者に帰属する。

- (1) ラジオ、テレビ等の放送及びインターネット上で配信をすること
- (2) 放送のためであると否とを問わず、録音、録画すること
- (3) 印刷物、CD、DVD等の作成のために録音及び写真、ビデオ撮影をし、その製作物を頒布・販売すること

### 9-4 | 個人情報の保護

本コンクールで収集した応募者及び出場者の個人情報は、日本の法律に基づき主催者が管理し、本コンクールの運営のためのみに使用する。

### 9-5 | 法律の準拠

- (1) 出場者への補助費、賞金及び出演料は、日本の税法に基づく税金を含むものとする。
- (2) この要項に関して発生する問題については、日本語の本要項に基づき、かつ日本法に準拠して解決される。

## 10 コンクール組織

### 10-1 | 実行委員会

会長:	鈴木 康友	浜松市長
副会長:	伊藤 修二	公益財団法人浜松市文化振興財団代表理事
	伊熊 元則	公立大学法人静岡文化芸術大学理事
委員:	花井 和徳	浜松市教育長
	花井 和夫	浜松市議会議長
	林 寛子	中日新聞社常務取締役東海本社代表
	石田 伸吾	静岡新聞社常務取締役浜松総局長
	石川 晃三	公益財団法人浜松国際交流協会代表理事
	御室健一郎	公益財団法人浜松観光コンベンションビューロー代表理事
	大須賀正孝	浜松商工会議所会頭
	佐藤 康代	浜松国際ピアノコンクールボランティア代表
	高橋由美子	浜松学芸高等学校芸術科講師
	高盛 俊一	日本放送協会静岡放送局浜松支局長
監事:	大石 清美	税理士
	田村 滋治	公益財団法人浜松交響楽団代表理事

### 10-2 | 運営委員会

委員長:	川村 恒明	元文化庁長官
副委員長:	北爪 道夫	作曲家
委員:	相原 靖	ローランド株式会社総務・人事部長
	青澤 唯夫	音楽評論家
	石田 麻子	昭和音楽大学教授
	石井 克典	東京音楽大学教授
	伊藤 公保	ヤマハ株式会社執行役員
	日下 昌和	株式会社河合楽器製作所専務取締役執行役員
	長坂 之義	株式会社ピアノギャラリー代表取締役社長
	寺田 聖子	浜松市市民部文化振興担当部長
	和久田明弘	公益財団法人浜松市文化振興財団常務理事

### 10-3 | 専門委員

小川 典子	第10回浜松国際ピアノコンクール審査委員長
石井 克典	東京音楽大学教授
迫 昭嘉	東京藝術大学教授 / 音楽学部長
田部 京子	桐朋学園大学院大学教授、桐朋学園大学・大学院音楽研究科特任教授



## 10-4 | 名誉顧問

宮田 亮平 文化庁長官


## 10-5 | 顧問

浅石 道夫 一般社団法人日本音楽著作権協会理事長  
堀内久美雄 株式会社音楽之友社代表取締役社長  
川勝 平太 静岡県知事  
内藤 克洋 月刊ショパン総編集長

## 10-6 | 音楽顧問

海老 彰子 第8・9回審査委員長  
海老澤 敏 第5回審査委員、第6～8回運営委員長  
一柳 慧 第5・6回審査委員、第9回運営委員長  
小林 仁 第1回審査委員、第2回審査委員長、第3回運営委員長  
野平 一郎 第4回審査委員、第5回運営委員長  
白柳 昇二 第1・2回運営委員長

2017年4月1日現在



THE 10th  
HAMAMATSU  
INTERNATIONAL  
PIANO COMPETITION

Member of the World  
Federation of International  
Music Competitions

Prospectus

English

**Organized by:**

Hamamatsu City  
Hamamatsu Cultural Foundation

**Supported by:**

Ministry of Foreign Affairs; Agency for Cultural Affairs; Shizuoka Prefectural Government; JAPAN FEDERATION OF MUSICIANS; Japanese Society for Rights of Authors, Composers, and Publishers (JASRAC); Japan Foundation for Regional Art-Activities; The Piano Teachers' National Association of Japan (PTNA); Hamamatsu Chamber of Commerce and Industry; JAPAN PIANO TEACHERS ASSOCIATION (Public Interest Incorporated Foundation); Ijji Press, Ltd.; The Sankei Shimbun; Nikkei Inc. Hamamatsu Bureau; The Mainichi Newspapers; THE YOMIURI SHIMBUN; The Asahi Shimbun Shizuoka General Bureau, The Shizuoka Shimbun / Shizuoka Broadcasting System; The Chunichi Shimbun Tokai Headquarters; Japan Broadcasting Corporation (NHK); Shizuoka Asahi Television; Daiichi-TV; Shizuoka Telecasting; ONGAKU NO TOMO SHA CORP.; CHOPIN Corporation; K-mix; FM Haro; Cable Winda; Kawai Musical Instruments Manufacturing Co., Ltd.; The Piano Gallery, Ltd.; Roland Corporation; Yamaha Corporation.

# 1 Competition Overview

## 1-1 | Purpose

---

The Hamamatsu International Piano Competition was started in 1991 in commemoration of the 80th anniversary of the founding of Hamamatsu City. Since then this international cultural program has been held every three years to celebrate the history and tradition of the city of music and musical instruments. The purpose of this Competition is to encourage the development of music and culture, to promote international cultural exchanges and to contribute to the nurturing of musicians by providing promising young pianists from all over the world with an opportunity to display the fruits of their daily study.

## 1-2 | Venue

---

**ACT CITY Hamamatsu** 111-1, Itaya-Machi, Naka-Ku, Hamamatsu-City, Shizuoka

## 1-3 | Dates

---

<b>Opening Concert:</b>	November 7 (Wednesday), 2018	Main Hall
<b>Drawing for Appearance Order:</b>	November 8 (Thursday), 2018	
<b>First Stage:</b>	November 9 (Friday) - November 13 (Tuesday), 2018	Concert Hall
<b>Second Stage:</b>	November 15 (Thursday) - November 17 (Saturday), 2018	Concert Hall
<b>Third Stage:</b>	November 19 (Monday) - November 20 (Tuesday), 2018	Concert Hall
<b>Final Stage:</b>	November 23 (Friday) - November 24 (Sunday), 2018	Main Hall
<b>Presentation of Awards:</b>	November 24 (Saturday), 2018	Main Hall
<b>Prizewinners' Concert:</b>	November 25 (Sunday), 2018	Main Hall

# 2 Jury

**Chairperson:** OGAWA Noriko (Japan)

**Members:** Janina FIALKOWSKA (Poland/Canada)  
Paul HUGHES (UK)  
Jan JIRACEK VON ARNIM (Germany)  
Alexander KOBRIN (USA/Russia)  
MOON Ick Choo (Korea)  
Ronan O'HORA (UK)  
SAKO Akiyoshi (Japan)  
Elisso VIRSALADZE (Russia)  
WU Ying (China)  
Dina YOFFE (Israel/Germany)

# 3 Application Procedures

## 3-1 | Eligibility

The Competition is open to pianists born on or after January 1, 1988.

## 3-2 | Application period

Applications must arrive at the Secretariat's office between February 1 (Thursday) and April 15 (Sunday), 2018 (Japan time).

## 3-3 | Procedure

Application must be made either online or by post. In addition, an entry fee must be paid by the application closing date.

### ■ Online application

Applicants must complete the Entry Sheet on the Competition's official website <http://www.hpic.jp/>, and upload the data of the following materials (1) to (4) and pay the entry fee.

- (1)DVD of performance of the repertoire for Preliminary Selection (A compressed file containing VIDEO\_TS folder stored on the DVD created in DVD-video format. Recording and videotaping methods must strictly follow the notes in P.22 [4. Preliminary Selection])
- (2)An image file of a recent glossy color photograph (300dpi or higher recommended / front facing, chest-up) (for use in the program and other promotional materials)
- (3)A PDF file of an official document that contains the applicant's name, nationality and date of birth (a passport is recommended)
- (4)A PDF file of letters of recommendation (any format is accepted) from two eminent musicians, one of whom must be specialized in piano

\* See "Application" on the Competition's official website for how to create an Entry Sheet.

\* Contents of the Entry Sheet and uploaded data can be modified during the application period (from February 1 to April 15, 2018).

### ■ Application by post

Applicants must send the following materials (1) to (5) to the Secretariat's office and pay the entry fee.

- (1)Application Form (can be downloaded from the Competition's official website. <http://www.hpic.jp>)
- (2)DVD of performance of the repertoire for Preliminary Selection. (DVD created in DVD-video format. Recording and videotaping methods must strictly follow the notes in P.22 [4. Preliminary Selection])
- (3)Two recent glossy color photographs (7 x10cm / front facing, chest-up / 300dpi or higher recommended) (for use in the program and other promotional materials, write your name on the back)
- (4)A copy of an official document that contains the applicant's name, nationality and date of birth (a passport is recommended)
- (5)Letters of recommendation from two eminent musicians, one of whom must be specialized in piano (any format is accepted)

### ◁Applications to be sent to▷

#### Secretariat of the Hamamatsu International Piano Competition

c/o Hamamatsu Cultural Foundation.

111-1 Itaya-Machi, Naka-Ku, Hamamatsu-City, Shizuoka 430-7790 Japan

### ■ Payment of entry fee

Entry fee of 10,000 yen must be paid in Japanese yen by Sunday, April 15, 2018 by one of the following methods.

[Credit card]

Pay the entry fee by credit card via the entry fee payment form on the Competition's official website.

[Bank transfer]

Transfer the entry fee to the following bank account. The money must be received by the bank by the closing date.

BANK NAME: SHIZUOKA BANK (bank code: 0149)

BRANCH NAME: Hamamatsu Chuo Branch (branch code: 368)

BANK ADDRESS: 527 Itaya-machi, Naka-ku, Hamamatsu, Shizuoka, 430-0928, Japan

Tel. +81-53-451-0051

SWIFT CODE: SHIZJPJT (IBAN code is not available in Japan.)

ACCOUNT NAME: HAMAMATSU CULTURAL FOUNDATION

ACCOUNT NUMBER: 0159823 (saving account)

### ◁Notes▷

- Any applications received after the closing date will not be accepted.
- Incomplete applications or applications which do not contain all accompanying items will not be considered for Preliminary Selection.
- Application may not be accepted if the entry fee is not paid by the designated closing date.
- Any charges associated with the payment of entry fee will be borne by the applicant.
- Entry fee will not be refunded under any circumstances.
- 〈Online application〉 Applicants must contact the Secretariat if they should not receive an e-mail notifying the receipt of their applications within a week after submission.
- 〈Application by post〉 Application materials will not be returned.

## 4 Preliminary Selection

### 4-1 | Selection Process

---

Preliminary selection will be based on the DVD (in DVD-video format\*).

### 4-2 | Repertoire for Preliminary Selection

---

Applicants must play (1) to (3) consecutively and record them on DVD (in DVD-video format). Performance order of the pieces can be determined by the performer.

- (1)J.S. Bach: a piece from the Well-Tempered Clavier.
- (2)A Sonata by Beethoven: either the first movement from op.2-2, op.2-3, op.7, op.10-1, op.10-2, op.10-3, op.13, op.22, op.28, op.31-1, op.31-2, op.31-3, op.53, op.54, op.57, op.106 or op.111; or the first and second movements from op.27-1, op.78, op.101, op.109 or op.110.
- (3)An Etude by Chopin, Liszt, Debussy, Scriabin, Rakhmaninov, Bartok, Prokofiev, Stravinsky or Ligeti.

#### <Notes>

The camera angle must remain unchanged and the video cannot be edited. The applicant's face and hands have to be clearly visible.

- Three pieces of the repertoire must be performed consecutively without stopping the camera and be recorded on one DVD (in DVD-video format\*).
- Edited/processed videos will not be considered for selection.
- The DVD must be newly recorded for the 10th Hamamatsu International Piano Competition, and any pieces not on the repertoire list must not be recorded.
- Name of the applicant must be indicated on DVD (for application by post).
- Contents of the DVD, namely 1) titles, 2) composers, 3) duration of performance, 4) date and time of recording and 5) place of recording, must be indicated in the application form.
- An applicant must obtain prior agreement from the Secretariat if, for certain reasons, he/she sends a video/audio medium other than DVD (in DVD-video format). (Submission without prior agreement will not be accepted.)

\* [DVD-video format] A standard created by the DVD Forum, and digital video stored on a DVD disc in this format can be played on general DVD players. When viewed on PC or other devices, a DVD disk formatted in DVD-video contains folders, such as VIDEO\_TS and AUDIO\_TS, and the VIDEO\_TS folder contains files like .IFO and .VOB.

### 4-3 | Notification of Results

---

All applicants will be notified of the results of their applications by June 30 (Saturday), 2018.

## 5 Participation in the Competition

### 5-1 | Contestant Registration

---

Contestants must arrive in Hamamatsu on the dates specified by the Secretariat (November 6, 7 and 8) and register at the Secretariat.

### 5-2 | Travel Support

---

Each contestant is responsible for his/her travel expenses. However, the following contestants will receive travel support as outlined below.

**[Non-Japanese contestants currently residing in Asia]** ¥50,000 as air travel and domestic travel expense support

**[Non-Japanese contestants currently residing outside of Asia]** ¥100,000 as air travel and domestic travel expense support

**[Japanese contestants currently residing outside of Japan]** 50% of the above-stated travel support

**[Contestants currently residing in Japan]** Not eligible for travel support

#### <Notes>

- Contestants who possess dual-nationality will receive the travel support based on the country they are currently residing.
- Contestants must inform the Secretariat as soon as possible when the place of residence changes after sending in the application.

### 5-3 | Accommodation Support

---

The Organizer will bear the accommodation expenses of the contestant and provide a daily per diem allowance for food, only if the contestant stays in a hotel specified by the Secretariat from the day of contestant registration until the following dates.

- (1) **First Stage contestants** - until morning of November 14, 2018
- (2) **Second Stage contestants** - until morning of November 19, 2018
- (3) **Third Stage contestants** - until morning of November 23, 2018
- (4) **Finalists** - until morning of November 26, 2018

## 5-4 | Selection of Pianos

Contestants will have the opportunity to test the pianos provided by the Secretariat and choose one for their performances.

## 5-5 | Practice Piano

Beginning two days before the First Stage (November 7), a room with a grand piano will be made available to each contestant at no charge for a period specified below.

**First Stage contestants:** 4 hours or more per day.

**Second, Third Stage contestants and Finalists:** 12 hours per day in a dedicated practice room

·The Third Stage contestants will rehearse with the chamber musicians the day before the Third Stage (November 18).

·The finalists will rehearse with the orchestra before the Final Stage (November 21 or 22).

## 5-6 | Decision on the Order of Appearance

The order of appearance will be decided at the Drawing for Appearance Order (November 8) and will not change once it has been decided. However, changes to the Final Stage only may be made when necessary.

# 6 Repertoire

## 6-1 | First Stage

Contestants must play a free selection of pieces (published pieces only), including more than one etude. Duration of total performance : no longer than 20 minutes.

## 6-2 | Second Stage

Contestants must play (1) and (2). Duration of total performance : no longer than 40 minutes.

Performance order of the pieces can be determined by the contestant.

(1) Two or more pieces (published pieces only) composed in two or more periods by the following Classical, Romantic, Modern and Contemporary composers. The pieces chosen for the First Stage must be excluded.

<Classical>	Haydn, Mozart and Beethoven
<Romantic>	Schubert, Mendelssohn, Chopin, Schumann, Liszt, Franck, Brahms, Saint-Saëns, Tchaikovsky and Grieg
<Modern and Contemporary>	Faure, Debussy, Scriabin, Rachmaninov, Schönberg, Ravel, Bartok, Poulenc, Messiaen, Webern, Berg, Prokofiev, Shostakovich, Toru Takemitsu, Akira Miyoshi, and Michio Mamiya

(2) A new work composed by a Japanese composer (SASAKI Fuyuhiko) for the 10th Hamamatsu International Piano Competition (duration: about 5-7 minutes).

The score of the new work will be sent to each contestant three months before the Competition. The work is not to be performed in public before the Competition.

## 6-3 | Third Stage

Contestants must play (1) and (2). The performance order of (1) and (2) can be determined by the contestant. Contestants may be asked to submit their scores after the announcement of results of the Second Stage. Duration of total performance: no longer than 70 minutes.

(1) Chamber music

Contestants must play either a. or b. with string musicians appointed by the Secretariat. The score for the performance must be in the Bärenreiter edition, and repetition must be omitted.

Mozart a. Piano Quartet No.1 in g minor, K.478

b. Piano Quartet No.2 in E flat major, K.493

String musicians

Violin: URUSHIHARA Keiko, KAWAKUBO Tamaki

Viola: SUZUKI Yasuhiro, MATSUMI Kenta

Cello: MUKOYAMA Kaeko, HASEGAWA Yoko

(2) Solo recital with free choice of pieces, excluding those chosen for the First and Second Stages.

## 6-4 | Final Stage

**Orchestra:** The Tokyo Symphony Orchestra  
**Conductor:** TAKASEKI Ken

Contestants must choose one of the following concertos to be played with the Tokyo Symphony Orchestra.

### Beethoven

Concerto for Piano and Orchestra No.1 in C major op.15  
Concerto for Piano and Orchestra No.2 in B flat major op.19  
Concerto for Piano and Orchestra No.3 in c minor op.37  
Concerto for Piano and Orchestra No.4 in G major op.58  
Concerto for Piano and Orchestra No.5 in E flat major op.73 "Emperor"

### Chopin

Concerto for Piano and Orchestra No.1 in e minor op.11  
Concerto for Piano and Orchestra No.2 in f minor op.21

### Schumann

Concerto for Piano and Orchestra in a minor op.54

### Liszt

Concerto for Piano and Orchestra No.1 in E flat major S.124  
Concerto for Piano and Orchestra No.2 in A major S.125

### Brahms

Concerto for Piano and Orchestra No.1 in d minor op.15  
Concerto for Piano and Orchestra No.2 in B flat major op.83

### Saint Saëns

Concerto for Piano and Orchestra No.2 in g minor op.22  
Concerto for Piano and Orchestra No.4 in c minor op.44  
Concerto for Piano and Orchestra No.5 in F major op.103 "Egyptique"

### Tchaikovsky

Concerto for Piano and Orchestra No.1 in b flat minor op.23

### Rachmaninov

Concerto for Piano and Orchestra No.1 in f sharp minor op.1 (revised)  
Concerto for Piano and Orchestra No.2 in c minor op.18  
Concerto for Piano and Orchestra No.3 in d minor op.30  
Rhapsody on a Theme of Paganini, op.43

### Ravel

Concerto for Piano and Orchestra G major  
Piano Concerto for the Left Hand

### Bartok

Concerto for Piano and Orchestra No.2  
Concerto for Piano and Orchestra No.3

### Prokofiev

Concerto for Piano and Orchestra No.2 in g minor op.16  
Concerto for Piano and Orchestra No.3 in C major op.26

### Akio Yashiro

Piano Concerto

## 6-5 | Notes

- (1)Composers, titles, keys and opus numbers of performing pieces (and movement(s) and duration of performance of the pieces as well for the preliminary stages) must be clearly stated in the application form.
- (2)All the pieces in the repertoire except chamber music must be performed from memory, and must be performed in their entirety unless otherwise specified by the Jury.
- (3)Specified performance time must be strictly observed. Performances which exceed the specified time limit may be interrupted by the Jury or may be subject to disqualification.
- (4)Changes in the submitted repertoire will be permitted only if such a change is notified to the Secretariat in writing no later than September 30, 2018.

## 7 Prizes

First Prize	Y3,000,000	Gold Medal	Certificate of Merit
Second Prize	Y1,800,000	Silver Medal	Certificate of Merit
Third Prize	Y1,200,000	Bronze Medal	Certificate of Merit
Fourth Prize	Y750,000		Certificate of Merit
Fifth Prize	Y600,000		Certificate of Merit
Sixth Prize	Y450,000		Certificate of Merit
Best Performer of the Japanese Work	Y300,000		Certificate of Merit
Diploma of Outstanding Merit	Y150,000		Certificate of Merit
Chamber Music Award	Y150,000		Certificate of Merit
Audience Prize		A Certificate of Merit and additional awards	

- (1)The First Prizewinner will be given at least 10 opportunities to perform in and outside of Japan, including solo recitals and performances with major orchestras, by the end of March 2020. The performer will be paid an appearance fee of Y100,000 per performance and have related travel and accommodation expenses borne by the Organizer.
- (2)The First Prizewinner will be given the Mayor of Sapporo Award with the opportunity to perform in Sapporo, based on the Hamamatsu-Sapporo "Musical and Cultural City Exchange Declaration".
- (3)Additional awards may be offered by private companies or individuals who support the objectives of the Competition.

## 8 Prizewinners' Concert

Winners of first to sixth prize must perform at the Prizewinners' Concert to be held at the Main Hall of ACT CITY Hamamatsu on November 25, 2018. Performers will not be paid an appearance fee for this concert. Details of performance will be posted on the official website as soon as they are decided.

## 9 Miscellaneous

### 9-1 | Visa

Each contestant is responsible for applying for and acquiring his/her visa into Japan. Contestants can contact the Japanese Embassies or Consulates in their respective countries of residence for more information. The Secretariat should be contacted if a written guarantor is necessary.

#### <Notes>

The contestant must notify the Secretariat if he/she has been invited to Japan for activities, such as participation in another competition and concert engagements, which take place before, after or during the Competition.

### 9-2 | Insurance / Compensation for Damage

In principle, the Organizer will not compensate for any physical, material or mental damage caused or incurred by the contestants during the period of the Competition and any other programs corresponding to the Competition. Each contestant is responsible for necessary insurance.

### 9-3 | Copyright

For any performance that takes place during the Competition or during the prizewinners' concert held by the Organizer, the Organizer reserves the right to:

- (1) Broadcast it via television, radio or internet;
- (2) Record it, irrespective of whether the recording will be broadcasted or not;
- (3) Take recordings, photos or videos which are later used to produce printed materials, CDs, DVDs etc. for promotion and sales.

### 9-4 | Protection of Personal Information

Personal information of applicants and contestants collected for the Competition will be managed by the Organizer according to Japanese law and will be used only for the operation of the Competition.

### 9-5 | Legal Guidelines

- (1) All support and allowances, prize money and appearance fees are subject to tax under Japanese taxation law.
- (2) Any disputes that arise in connection with this prospectus will be resolved according to the original Japanese text of this Prospectus and Japanese Law.

## 10 Organization

### 10-1 | Executive Committee

<b>President:</b>	SUZUKI Yasutomo	Mayor of Hamamatsu City
<b>Vice-Presidents:</b>	ITO Shuji	Chairperson, Hamamatsu Cultural Foundation
	IKUMA Motonori	Trustee in charge of General Affairs, Shizuoka University of Art and Culture
<b>Members:</b>	HANAI Kazunori	Superintendent of Education, Board of Education, Hamamatsu City
	HANAI Kazuo	Chairperson, Hamamatsu City Assembly
	HAYASHI Hiroko	Executive Manager, The Chunichi Shimbun Tokai Headquarters
	ISHIDA Shingo	Directing Bureau Chief, Managing Director, The Shizuoka Shimbun Hamamatsu Branch Office
	ISHIKAWA Kouzou	Chairperson, Hamamatsu Foundation for International Communications and Exchanges
	MIMURO Kenichiro	President, Hamamatsu Visitors and Convention Bureau
	OSUKA Masataka	Chairperson, The Hamamatsu Chamber of Commerce and Industry
	SATO Yasuyo	Representative of Volunteers, Hamamatsu International Piano Competition
	TAKAHASHI Yumiko	Instructor, Hamamatsu Gakugei High School Art Department
	TAKAMORI Shunichi	Director, Japan Broadcasting Corporation (NHK) Hamamatsu Branch
<b>Auditing Officers:</b>	OISHI Kiyomi	Kiyomi Oishi Tax Accounting Office
	TAMURA Shigeharu	Chairperson, Board of Directors, Hamamatsu Symphony Orchestra

### 10-2 | Management Committee

<b>Chairperson:</b>	KAWAMURA Tsuneaki	Former Commissioner for Cultural Affairs
<b>Vice-Chairperson:</b>	KITAZUME Michio	Composer
<b>Members:</b>	AIBARA Yasushi	General Manager Personal & Corporate Affairs Dept, Roland Corporation
	AOSAWA Tadao	Music Critic
	ISHIDA Asako	Professor, Showa University of Music
	ISHII Katsunori	Professor, Tokyo College of Music
	ITO Kimiyasu	Executive Officer, Yamaha Corporation
	KUSAKA Masakazu	Senior Managing Director, Kawai Musical Instruments Mfg. Co., Ltd.
	NAGASAKA Yukiyoshi	President, The Piano Gallery, Ltd.
	TERADA Seiko	Director General For Cultural Promotion, Hamamatsu City
	WAKUDA Akihiro	Executive Director, Hamamatsu Cultural Foundation

### 10-3 | Committee of Experts

OGAWA Noriko	Chairperson of Jury (10th)
ISHII Katsunori	Professor, Tokyo College of Music
SAKO Akiyoshi	Professor, Dean of Faculty of Music, Tokyo University of the Arts
TABE Kyoko	Professor, Toho Gakuen Graduate School/ Senior Fellow Professor, Toho Gakuen Graduate School of Music

## 10-4 | Honorary Advisor

---

MIYATA Ryohei      Commissioner for Cultural Affairs

## 10-5 | Advisors

---


ASAISHI Michio      President, Japanese Society for Rights of Authors, Composers and Publishers (JASRAC)  
 HORIUCHI Kumio      President, Ongaku no Tomo Sha Corp.  
 KAWAKATSU Heita      Governor of Shizuoka Prefecture  
 NAITO Yoshihiro      General Editor-in-Chief, Chopin Magazine

## 10-6 | Music Advisors

---

EBI Akiko      Chairperson of Jury (8th & 9th)  
 EBISAWA Bin      Juror (5th) / Chairperson of Management Committee (6th - 8th)  
 ICHIYANAGI Toshi      Juror (5th & 6th) / Chairperson of Management Committee (9th)  
 KOBAYASHI Hitoshi      Juror (1st) / Chairperson of Jury (2nd) / Chairperson of Management Committee (3rd)  
 NODAIRA Ichiro      Juror (4th) / Chairperson of Management Committee (5th)  
 SHIRAYANAGI Shoji      Chairperson of Management Committee (1st & 2nd)

As of April 1, 2017



THE 10th  
HAMAMATSU  
INTERNATIONAL  
PIANO  
COMPETITION

Member of the World  
Federation of International  
Music Competitions

## Règlement

---

## Français

### Organisateurs

La Ville de Hamamatsu  
 La Fondation Culturelle de Hamamatsu

### Partenaires

Ministère des Affaires étrangères, Agence pour les Affaires culturelles, Préfecture de Shizuoka, FÉDÉRATION JAPONAISE DES MUSICIENS, Japanese Society for Rights of Authors, Composers and Publishers (JASRAC), Japan Foundation for Regional Art-Activities, Piano Teachers' National Association of Japan, Chambre de Commerce et d'Industrie de Hamamatsu, Fédération des enseignants de piano japonais, Agence Jiji Press, Sociétés éditrices des journaux The Sankei Shimbun, Nikkei Shimbun Hamamatsu Bureau, Mainichi Shimbun, Yomiuri Shimbun, Asahi Shimbun (agence de Shizuoka), The Shizuoka Shimbun/Shizuoka Broadcasting System et The Chunichi Shimbun (bureau Tokai), Groupes de radiodiffusion-télévision NHK, Shizuoka Asahi Television, Daiichi-TV, Shizuoka Telecasting, Sociétés ONGAKU NO TOMO SHA Corp., CHOPIN Corporation, K-mix, Fm Haro!, Hamamatsu Cable Television Incorporated, Kawai Musical Instruments Mfg. Co., Ltd., The Piano Gallery, Ltd., Roland Corporation et Yamaha Corporation



# 1 Descriptif du concours

## 1-1 | Objectif

---

Le Concours International de Piano de Hamamatsu a été inauguré en 1991, à l'occasion du 80e anniversaire de la ville. Par cet événement culturel international, qui a lieu une fois tous les 3 ans, Hamamatsu a voulu exprimer sa fierté d'être une ville dont l'histoire et la tradition sont intimement liées aux instruments de musique et à la musique.

Ce concours a pour objectif de proposer aux jeunes pianistes aspirant à une carrière internationale un lieu où présenter au public le résultat de leurs efforts quotidiens, de favoriser leur formation, et de promouvoir la culture musicale et les échanges internationaux.

## 1-2 | Lieu du concours

---

ACT CITY Hamamatsu 111-1, Itaya-machi, Naka-ku, Hamamatsu-shi, Shizuoka-ken

## 1-3 | Calendrier du concours

---

<b>Concert d'ouverture :</b>	mercredi 7 novembre 2018, Grande salle
<b>Tirage au sort de l'ordre de passage des candidats :</b>	jeudi 8 novembre 2018
<b>1ère épreuve éliminatoire :</b>	du vendredi 9 novembre au mardi 13 novembre 2018, Salle de concert
<b>2e épreuve éliminatoire :</b>	du jeudi 15 novembre au samedi 17 novembre 2018, Salle de concert
<b>3e épreuve éliminatoire :</b>	du lundi 19 novembre au mardi 20 novembre 2018, Salle de concert
<b>Épreuve finale :</b>	du vendredi 23 novembre au samedi 24 novembre 2018, Grande salle
<b>Cérémonie de remise des prix :</b>	samedi 24 novembre 2018, Grande salle
<b>Concert des lauréats à Hamamatsu :</b>	dimanche 25 novembre 2018, Grande salle

# 2 Jury

**Présidente :** OGAWA Noriko (Japon)

**Membres :** Janina FIALKOWSKA (Pologne/Canada)  
Paul HUGHES (Royaume-Uni)  
Jan JIRACEK VON ARNIM (Allemagne)  
Alexander KOBRIN (États-Unis/Russie)  
MOON Ick Choo (Corée)  
Ronan O'HORA (Royaume-Uni)  
SAKO Akiyoshi (Japon)  
Elisso VIRSALADZE (Russie)  
Ying WU (Chine)  
Dina YOFFE (Israël/Allemagne)

# 3 Inscription au concours

## 3-1 | Conditions d'accès

Le concours est réservé aux candidats nés après le 1er janvier 1988.

## 3-2 | Dates d'inscription

Les inscriptions seront ouvertes du jeudi 1er février au dimanche 15 avril 2018, heure japonaise (date limite de réception des dossiers).

## 3-3 | Procédure d'inscription

Il est possible de s'inscrire en ligne ou par courrier postal. Par ailleurs, les frais de participation doivent être réglés avant la fin de la période d'ouverture des inscriptions.

### ■ Pour s'inscrire en ligne

Se rendre sur le site officiel <http://www.hpic.jp/>, compléter les informations obligatoires de la « Fiche d'inscription » puis télécharger vers le serveur les fichiers suivants numérotés de (1) à (4), et régler les frais d'inscription.

- (1) Un DVD contenant l'enregistrement de l'interprétation pour la sélection préliminaire (un fichier compressé contenant le dossier VIDEO\_TS du DVD au format DVD-video. L'enregistrement devra être strictement conforme aux consignes mentionnées au paragraphe « 4 Sélection préliminaire ») ;
- (2) Une photo en couleur récente, buste de face (résolution d'au moins 300 ppp recommandé) (cette photo apparaîtra sur le programme du concours, ainsi que sur d'autres supports publicitaires) ;
- (3) Un document officiel où figurent le nom, la nationalité et la date de naissance du candidat, sous forme de fichier PDF (passeport recommandé) ;
- (4) Des lettres de recommandation de deux musiciens éminents, dont l'un au moins est expert en piano (format libre) sous forme de fichier PDF.

\*L'aide pour remplir la fiche d'inscription est disponible dans la rubrique « Inscription au concours » sur le site officiel.

\*Les informations écrites de la fiche d'inscription et des fichiers envoyés pourront être modifiées durant toute la période d'ouverture des inscriptions (du 1er février au 15 avril 2018).

### ■ Pour s'inscrire par courrier postal

Faire parvenir au secrétariat du concours les documents suivants numérotés de (1) à (5), et régler les frais d'inscription.

- (1) Le formulaire d'inscription (à télécharger depuis le site officiel du concours <http://www.hpic.jp/>) ;
- (2) Un DVD contenant l'enregistrement de l'interprétation pour la sélection préliminaire (un fichier compressé contenant le dossier VIDEO\_TS du DVD au format DVD-video. L'enregistrement devra être strictement conforme aux consignes mentionnées au paragraphe « 4 Sélection préliminaire ») ;
- (3) Deux photos en couleur récentes, buste de face (7 x 10 cm / résolution d'au moins 300 ppp recommandé) avec le nom du candidat inscrit au verso (ces photos apparaîtront sur le programme du concours, ainsi que sur d'autres supports publicitaires) ;
- (4) La photocopie d'un document officiel où figurent le nom, la nationalité et la date de naissance du candidat (passeport recommandé) ;
- (5) Des lettres de recommandation de deux musiciens éminents, dont l'un au moins est expert en piano (format libre).

**Envoyer le dossier complet à l'adresse suivante :**

**Fondation Culturelle de Hamamatsu**

Secrétariat du Concours International de Piano de Hamamatsu

111-1, Itaya-machi, Naka-ku Hamamatsu-shi, Shizuoka-ken 430-7790 JAPON

### ■ Règlement des frais d'inscription

Régler les frais d'inscription de 10 000 yens avant le dimanche 15 avril 2018 (inclus), en employant l'un des modes de paiement suivants.

[Carte bancaire]

Régler les frais d'inscription par carte bancaire en utilisant le formulaire de règlement des frais d'inscription sur le site officiel.

[Transfert bancaire]

Effectuer le transfert vers le compte bancaire suivant. Le montant doit être reçu avant la date de clôture.

BANK NAME: SHIZUOKA BANK (bank code: 0149)

BRANCH NAME: Hamamatsu Chuo Branch (branch code: 368)

BANK ADDRESS: 527 Itaya-machi, Naka-ku, Hamamatsu, Shizuoka, 430-0928, Japan

Tel. +81-53-451-0051

SWIFT CODE: SHIZJPJT (IBAN code is not available in Japan.)

ACCOUNT NAME: HAMAMATSU CULTURAL FOUNDATION

ACCOUNT NUMBER: 0159823 (saving account)

#### Notes :

- Les dossiers d'inscription parvenus après la date de clôture ne seront pas acceptés.
- Les dossiers incomplets, ou dont le formulaire d'inscription est rempli de façon incomplète, ne seront pas examinés.
- Si les frais d'inscription ne sont pas réglés avant la date de clôture, la candidature pourra ne pas être acceptée.
- La commission liée aux règlements des frais d'inscription est intégralement à la charge du candidat.
- Les frais d'inscription ne pourront en aucun cas faire l'objet d'un remboursement.
- Dans le cas d'une « inscription en ligne », prendre impérativement contact avec le secrétariat si aucun avis de réception n'est parvenu au bout d'une semaine.
- Dans le cas d'une « inscription par courrier postal », les documents ne seront pas retournés à leur expéditeur.

## 4 Sélection préliminaire

### 4-1 | Procédé

Les interprétations enregistrées sur DVD (au format DVD-vidéo\*) seront jugées et une sélection préliminaire sera effectuée.

### 4-2 | Œuvres imposées

Le candidat devra interpréter (1) à (3) à la suite, et dans l'ordre de son choix. La prestation devra être enregistrée sur DVD (au format DVD-vidéo).

(1) J. S. Bach : 1 étude extraite du Clavier bien tempéré.

(2) Sonates de Beethoven : le premier mouvement des sonates : op. 2 no 2, op. 2 no 3, op. 7, op. 10 no 1, op. 10 no 2, op. 10 no 3, op. 13, op. 22, op. 28, op. 31 no 1, op. 31 no 2, op. 31 no 3, op. 53, op. 54, op. 57, op. 106, op. 111, ou les deux premiers mouvements des sonates : op. 27 no 1, op. 78, op. 101, op. 109, op. 110.

(3) Une étude de Chopin, Liszt, Debussy, Scriabine, Rachmaninov, Bartók, Prokofiev, Stravinsky ou Ligeti.

#### Notes :

- L'angle de la caméra doit être fixe, et aucun montage ne doit être effectué sur l'enregistrement. Le visage et les mains doivent être clairement visibles.
- Les œuvres (1), (2) et (3) doivent être exécutées successivement sans coupure, et enregistrées sur un seul DVD au format DVD-vidéo\*.
- Les enregistrements ayant fait l'objet d'un montage ou ayant été retravaillés ne seront pas examinés.
- L'interprétation doit avoir été nouvellement enregistrée sur DVD pour le 10e Concours International de Piano de Hamamatsu. L'enregistrement ne doit pas contenir d'œuvres autres que celles imposées pour la sélection préliminaire.
- Le nom du candidat doit être inscrit sur le DVD (dans le cas d'un envoi postal).
- Les informations suivantes contenues sur le DVD doivent être inscrites sur le formulaire de demande de participation : (1) le titre de l'œuvre, (2) le nom du compositeur, (3) le temps de l'interprétation, (4) la date et l'heure d'enregistrement, et (5) le lieu d'enregistrement.
- Pour des raisons d'organisation, une autorisation préalable du secrétariat est nécessaire pour les candidats désirant enregistrer leur interprétation sur un support autre que le DVD (format DVD-vidéo). En l'absence d'autorisation, l'enregistrement ne sera pas pris en considération.

\*On entend par format DVD-vidéo le format standard mis au point par le DVD forum, pouvant être lu sur un lecteur DVD standard. Le format d'enregistrement peut-être vérifié en insérant le disque dans un ordinateur. Dans le cas d'un DVD au format DVD-vidéo, celui-ci contient deux dossiers nommés « VIDEO-TS » et « AUDIO-TS » : le dossier VIDEO-TS contient quant à lui un fichier nommé .IFO.VOB.

### 4-3 | Résultats

Les résultats de la sélection préliminaire seront communiqués à tous les candidats au plus tard le samedi 30 juin 2018.

## 5 Participation au concours

### 5-1 | Enregistrement des candidats

Les candidats devront se rendre à Hamamatsu à la date indiquée par le secrétariat (entre le 6 et le 8 novembre 2018). L'enregistrement s'effectuera au secrétariat du concours.

### 5-2 | Subvention pour les frais de déplacement

En principe, tous les frais de déplacement seront à la charge des candidats. Toutefois, une aide financière sera accordée aux candidats remplissant les conditions suivantes :

- Les candidats de nationalité non japonaise résidant dans un pays d'Asie recevront une subvention de 50 000 yens : ceux résidant dans un autre pays recevront quant à eux une subvention de 100 000 yens, au titre d'une aide aux frais de déplacement (pour le billet d'avion et les déplacements à l'intérieur du Japon).
- Les candidats de nationalité japonaise résidant à l'étranger recevront une subvention équivalente à la moitié des sommes ci-dessus.
- Les candidats résidant au Japon ne recevront aucune subvention relative aux frais de déplacement.

#### Notes :

- Pour les candidats ayant une double nationalité, le pays où se trouve l'adresse figurant dans leur dossier d'inscription sera prise en compte.
- En cas de changement d'adresse après soumission du dossier d'inscription, prévenir le secrétariat dans les plus brefs délais.

### 5-3 | Subvention pour les frais de séjour

Les frais de séjour des candidats résidant dans un hôtel désigné par le secrétariat seront pris en charge par l'organisation, de leur date d'enregistrement au concours à la date indiquée ci-dessous. Pour les frais de restauration, une somme fixe sera allouée chaque jour.

- (1) **Candidats à la 1ère épreuve éliminatoire** : jusqu'au 14 novembre 2018 au matin.
- (2) **Candidats à la 2e épreuve éliminatoire** : jusqu'au 19 novembre 2018 au matin.
- (3) **Candidats à la 3e épreuve éliminatoire** : jusqu'au 23 novembre 2018 au matin.
- (4) **Finalistes** : jusqu'au 26 novembre 2018 au matin.

## 5-4 | Choix du piano

Les candidats pourront tester et choisir le piano qu'ils utiliseront pour le concours, parmi ceux qui leur seront proposés par le secrétariat.

## 5-5 | Piano d'entraînement

À partir de l'avant-veille de la 1<sup>ère</sup> épreuve éliminatoire (7 novembre), des salles équipées de pianos à queue seront gracieusement mises à disposition des candidats.

**Candidats à la 1<sup>ère</sup> épreuve éliminatoire :** au moins 4 heures par jour

**Candidats aux 2<sup>e</sup> et 3<sup>e</sup> épreuves éliminatoires, et finalistes :** jusqu'à 12 heures par jour (dans une salle d'entraînement dédiée)

- Les candidats à la 3<sup>e</sup> épreuve éliminatoire participeront à une répétition avec les musiciens de l'ensemble de musique de chambre la veille de la 3<sup>e</sup> épreuve éliminatoire (18 novembre).
- Les finalistes participeront à une répétition avec l'orchestre, l'avant-veille (21 novembre) ou la veille (22 novembre) de la finale.

## 5-6 | Tirage au sort de l'ordre de passage des candidats

L'ordre de passage des candidats sera déterminé par tirage au sort le 8 novembre, et ne pourra pas être modifié, sauf pour l'épreuve finale, où des modifications pourront survenir en fonction du programme.

# 6 Œuvres imposées

## 6-1 | 1<sup>ère</sup> épreuve éliminatoire

Les candidats disposent d'un maximum de 20 minutes, durant lesquelles ils devront interpréter une ou plusieurs œuvres(s) de leur choix, comportant au moins une étude (seules les œuvres publiées peuvent être choisies).

## 6-2 | 2<sup>e</sup> épreuve éliminatoire

Les candidats devront interpréter (1) et (2). La durée totale d'exécution ne devra pas dépasser 40 minutes. (1)Représentation d'au moins deux œuvres de différentes périodes, à choisir parmi les œuvres suivantes des périodes classique, romantique, et moderne/contemporaine (seules les œuvres publiées peuvent être choisies). Les œuvres déjà interprétées lors de la première épreuve ne peuvent être choisies.

Classique :	Haydn, Mozart, Beethoven
Romantique :	Schubert, Mendelssohn, Chopin, Schumann, Liszt, Frank, Brahms, Saint-Saëns, Tchaïkovski, Grieg

Œuvre moderne/contemporaine :	Fauré, Debussy, Scriabine, Rachmaninov, Schönberg, Ravel, Bartók, Poulenc, Messiaen, Webern, Berg, Prokofiev, Chostakovitch, Toru Takemitsu, Akira Miyoshi, Michio Mamiya
-------------------------------	---

(2)Nouvelle œuvre d'un compositeur japonais (SASAKI Fuyuhiko), composée pour le 10<sup>e</sup> Concours International de Piano de Hamamatsu (environ 5 à 7 minutes).

La partition de la nouvelle œuvre sera envoyée au candidat ayant passé l'examen préliminaire dans les trois mois avant le concours. Il est interdit d'effectuer une interprétation publique de cette nouvelle œuvre avant le concours.

## 6-3 | 3<sup>e</sup> épreuve éliminatoire

Les candidats devront interpréter (1) et (2). La durée totale d'exécution ne devra pas dépasser 70 minutes. L'ordre d'exécution est libre. Une fois les résultats de la 2<sup>e</sup> épreuve éliminatoire connus, il pourra être demandé aux candidats de fournir les partitions.

(1)Une œuvre de musique de chambre

Une œuvre devra être choisie parmi celles indiquées ci-dessous (a ou b) et interprétée avec l'accompagnement de musiciens (instruments à cordes) désignés par le secrétariat. La partition utilisée sera celle de l'édition Bärenreiter, et les répétitions seront omises.

Mozart a. Quatuor avec piano no 1 en sol mineur K. 478  
b. Quatuor avec piano no 2 en mi bémol majeur K. 493

Musiciens (instruments à cordes)

Violin:	URUSHIHARA Keiko,	KAWAKUBO Tamaki
Viola:	SUZUKI Yasuhiro,	MATSUMI Kenta
Cello:	MUKOYAMA Kaeko,	HASEGAWA Yoko

(2)Un récital en soliste composé d'œuvres choisies librement par le candidat.

Cependant, les œuvres déjà interprétées lors des épreuves éliminatoires précédentes ne peuvent être retenues.

## 6-4 | Épreuve finale

**Orchestre :** Orchestre Symphonique de Tokyo

**Chef d'orchestre :** Ken TAKASEKI

Les candidats devront choisir un concerto pour piano parmi les suivants, et l'interpréter accompagnés par l'Orchestre Symphonique de Tokyo.

**Beethoven :**

Concerto no 1 en do majeur op. 15  
Concerto no 2 en si bémol majeur op. 19  
Concerto no 3 en do mineur op. 37  
Concerto no 4 en sol majeur op. 58  
Concerto no 5 en mi bémol majeur op. 73 « L'Empereur »

**Chopin :**

Concerto no 1 en mi mineur op. 11  
Concerto no 2 en fa mineur op. 21

**Schumann :**

Concerto en la mineur op. 54

**Liszt :**

Concerto no 1 en mi bémol majeur S. 124  
Concerto no 2 en la majeur S. 125

**Brahms :**

Concerto no 1 en ré mineur op. 15  
Concerto no 2 en si bémol majeur op. 83

**Saint-Saëns :**

Concerto no 2 en sol mineur op. 22  
Concerto no 4 en do mineur op. 44  
Concerto no 5 en fa majeur op. 103 « L'Égyptien »

**Tchaïkovski :**

Concerto no 1 en si bémol mineur op. 23

**Rachmaninov :**

Concerto no 1 en fa dièse mineur op. 1 (version révisée)  
Concerto no 2 en do mineur op. 18  
Concerto no 3 en ré mineur op. 30  
Rhapsodie sur un thème de Paganini op.43

**Ravel :**

Concerto en sol majeur  
Concerto pour la main gauche

**Bartók :**

Concerto no 2  
Concerto no 3

**Prokofiev :**

Concerto no 2 en sol mineur op. 16  
Concerto no 3 en do majeur op. 26

**Akio Yashiro :**

Concerto pour piano

## 6-5 | Notes

(1)En remplissant le formulaire, précisez obligatoirement le nom du compositeur, celui de l'œuvre, la tonalité et le mode, et le numéro de l'œuvre (également le mouvement et la durée d'exécution pour la sélection préliminaire).

(2)À l'exception des œuvres de musique de chambre, toutes les œuvres seront interprétées de mémoire et dans leur intégralité, sauf indication contraire du Jury.

(3)Le temps limite d'exécution doit impérativement être respecté. En cas de dépassement du temps imparti, le Jury pourra interrompre l'exécution, voire disqualifier le candidat.

(4)Un changement de programme ne sera possible que sur demande d'autorisation écrite faite auprès du secrétariat, jusqu'au 30 septembre 2018.

## 7 Prix et récompenses

1er prix :	3 000 000 yens.	médaille d'or et diplôme d'honneur
2e prix :	1 800 000 yens.	médaille d'argent et diplôme d'honneur
3e prix :	1 200 000 yens.	médaille de bronze et diplôme d'honneur
4e prix :	750 000 yens	et diplôme d'honneur
5e prix :	600 000 yens	et diplôme d'honneur
6e prix :	450 000 yens	et diplôme d'honneur
Prix de la meilleure interprétation de l'œuvre japonaise :	300 000 yens	et diplôme d'honneur
Prix d'encouragement :	150 000 yens	et diplôme d'honneur
Prix de musique de chambre :	150 000 yens	et diplôme d'honneur
Prix du public :		Diplôme d'honneur et récompenses subsidiaires

- (1)Le lauréat du 1er prix sera invité à donner dix concerts ou plus, en soliste ou accompagné d'un orchestre, au Japon et à l'étranger avant fin mars 2020. Pour chaque récital donné le pianiste recevra la somme de 100 000 yens. Les frais de déplacement et de séjour seront à la charge des organisateurs.
- (2)Le lauréat du 1er prix se verra également décerner le Prix du maire de Sapporo. Il aura ainsi l'opportunité de se produire à Sapporo, conformément à la « Déclaration d'échanges musicaux et culturels entre villes » établie entre les villes de Hamamatsu et de Sapporo.
- (3)D'autres récompenses subsidiaires pourront être offertes par des organisations ou des particuliers soutenant le concours.

## 8 Concert donné par les lauréats

Les lauréats du 1er au 6e prix participeront au concert donné en leur honneur le 25 novembre 2018 dans la Grande Salle de l'ACT CITY Hamamatsu. Cependant, ils ne seront pas rétribués pour ce concert. Les détails de la performance seront publiés sur le site web officiel dès qu'ils sont décidés.

## 9 Informations complémentaires

### 9-1 | Obtention de visa

Il appartient à chaque candidat d'effectuer les démarches afin d'obtenir un visa si nécessaire. Pour des informations détaillées, veuillez vous adresser à l'ambassade ou au consulat japonais de votre pays de résidence. S'il est nécessaire de fournir une invitation au concours ou d'autres pièces afin d'obtenir le visa, veuillez prendre contact avec le secrétariat.

#### Note :

Il est impératif de prévenir le secrétariat si vous êtes convoqué(e) à un autre concours que celui-ci, ou que vous avez des activités prévues au Japon pendant, avant ou après le Concours.

### 9-2 | Assurance et indemnisation en cas d'accident

En principe, les candidats ne pourront percevoir aucune indemnisation de la part des organisateurs du concours en cas de dommage corporel, matériel ou moral survenu pendant la durée du Concours et de toutes les activités afférentes à celui-ci. Il appartient à chaque candidat de souscrire une assurance adéquate.

### 9-3 | Droits d'auteur

Concernant toutes les épreuves du Concours, ainsi que les concerts prévus dans le cadre du Concours, l'organisateur se réserve le droit de :

- (1) les téléviser, radiodiffuser ou diffuser par Internet ;
- (2) les enregistrer (son et image) avec ou sans intention de les diffuser ;
- (3) réaliser des enregistrements sonore ou vidéo, ou prendre des photos dans le but de produire, distribuer ou vendre des documents imprimés, CD, ou DVD.

### 9-4 | Protection des données personnelles

En vertu des lois japonaises, les données personnelles de tous les candidats et participants au Concours recueillies seront uniquement utilisées par les organisateurs afin d'assurer le déroulement du Concours.

### 9-5 | Informations légales

- (1) Tous les prix, subventions, et rémunérations perçus par les candidats comprennent une taxe, calculée selon la législation fiscale japonaise.
- (2) Tous les litiges concernant les conditions mentionnées dans ce règlement seront réglés conformément au texte japonais du règlement du Concours et à la loi japonaise.

## 10 Organisation du concours

### 10-1 | Comité d'organisation

<b>Président :</b>	SUZUKI Yasutomo	Maire de Hamamatsu
<b>Vice-Président :</b>	ITO Shuji	Directeur Délégué de la Fondation Culturelle de Hamamatsu
	IKUMA Motonori	Président du Conseil d'Administration de l'Université de la culture et des beaux-arts de Shizuoka
<b>Membres :</b>	HANAI Kazunori	Directeur du bureau de l'éducation de Hamamatsu
	HANAI Kazuo	Président du conseil municipal de Hamamatsu
	HAYASHI Hiroko	Administrateur en chef du Chunichi Shimbun, Bureau Tokai
	ISHIDA Shingo	Directeur général du journal Shizuoka Shimbun, Directeur du bureau de Hamamatsu
	ISHIKAWA Kozo	Directeur de la Fondation pour les échanges internationaux de Hamamatsu
	MIMURO Kenichiro	Directeur délégué de l'Office du tourisme et des congrès de Hamamatsu
	OSUKA Masataka	Président de la Chambre de commerce et d'industrie de Hamamatsu
	SATO Yasuyo	Représentante des bénévoles du Concours international de piano de Hamamatsu
	TAKAHASHI Yumiko	Professeur au lycée Gakugei de Hamamatsu (section artistique)
	TAKAMORI Shunichi	Directeur du bureau de Hamamatsu de la NHK
<b>Inspection :</b>	OISHI Kiyomi	Bureau de comptabilité fiscale Oishi Kiyomi
	TAMURA Shigeharu	Directeur délégué de la Fondation de l'orchestre symphonique de Hamamatsu

### 10-2 | Comité d'administration

<b>Président :</b>	KAWAMURA Tsuneaki	Ex-commissaire de l'Agence pour les affaires culturelles
<b>Vice-président :</b>	KITAZUME Michio	Compositeur
<b>Membres :</b>	AIBARA Yasushi	Directeur des affaires générales et de l'administration du personnel de Roland Corporation
	AOSAWA Tadao	Critique musical
	ISHIDA Asako	Professeur de l'Université Showa Ongaku Daigaku
	ISHII Katsunori	Professeur au Conservatoire de musique de Tokyo
	ITO Kimiyasu	Dirigeant du Comité exécutif de Yamaha Corporation
	KUSAKA Masakazu	Directeur général de Kawai Musical Instruments Mfg. Co., Ltd.
	NAGASAKA Yukiyo	Président de Piano Gallery, Ltd.
	TERADA Seiko	Cadre supérieur de la Fondation culturelle du département citoyen de Hamamatsu
	WAKUDA Akihiro	Directeur Général de la Fondation Culturelle de Hamamatsu

### 10-3 | Comité d'experts

---

OGAWA Noriko	Présidente du Jury du 10e Concours international de piano de Hamamatsu
ISHII Katsunori	Professeur au Conservatoire de musique de Tokyo
SAKO Akiyoshi	Professeur, Doyen de la faculté de musique à l'université Tokyo Geijutsu Daigaku
TABE Kyoko	Professeur, École d'études supérieures, Université de musique Toho Gakuen, Professeur invité, Département de recherches musicales, École d'études supérieures, Université de musique Toho Gakuen

### 10-4 | Conseiller honoraire

---

MIYATA Ryohei	Commissaire de l'Agence pour les affaires culturelles
---------------	---

### 10-5 | Conseillers

---

ASAISHI Michio	Président de la Japanese Society for Rights of Authors, Composers and Publishers (JASRAC)
HORIUCHI Kumio	Président de ONGAKU NO TOMO SHA Corp.
KAWAKATSU Heita	Préfet de Shizuoka
NAITO Yoshihiro	Rédacteur en chef, Chopin Magazine

### 10-6 | Conseillers musicaux

---

EBI Akiko	Présidente du Jury des 8e et 9e Concours
EBISAWA Bin	Membre du Jury du 5e Concours, Président du Comité d'administration des 6e au 8e Concours
ICHIYANAGI Toshi	Membre du Jury des 5e et 6e Concours, Président du Comité d'administration du 9e Concours
KOBAYASHI Hitoshi	Membre du Jury du 1er Concours, Président du Jury du 2e Concours, Président du Comité d'administration du 3e Concours
NODAIRA Ichiro	Membre du Jury du 4e Concours, Président du Comité d'administration du 5e Concours
SHIRAYANAGI Shoji	Président du Comité d'administration des 1er et 2e Concours

Au 1<sup>er</sup> avril 2017



THE 10th  
HAMAMATSU  
INTERNATIONAL  
PIANO 国際音楽コンクール  
COMpetition 世界連盟会員

過去のコンクール

Past Competitions

## 第1回浜松国際ピアノコンクール 1991

The 1st Hamamatsu International Piano Competition 1991

### ■ 審査委員 Jury

安川 加壽子 (日本・委員長)	YASUKAWA Kazuko (Japan/Chairperson)
チャールズ・ウェブ (アメリカ)	Charles WEBB (USA)
ダン・タイ・ソン (ベトナム)	DANG Thai Son (Vietnam)
ジェルメーヌ・ムニエ (フランス)	Germaine MOUNIER (France)
弘中 孝 (日本)	HIRONAKA Takashi (Japan)
小林 仁 (日本)	KOBAYASHI Hitoshi (Japan)
ピョートル・パレチニ (ポーランド)	Piotr PALECZNY (Poland)
クラウス・シルデ (ドイツ)	Klaus SCHILDE (Germany)
ペーテル・ショイモシュ (ハンガリー)	Peter SOLYMOS (Hungary)
ファニー・ウォーターマン (イギリス)	Fanny WATERMAN DBE (UK)

### ■ 入賞者 Prizewinners

第1位 1st Prize	セルゲイ・ババヤン (アルメニア) Sergei BABAYAN (Armenia)
第2位 2nd Prize	アン＝マリー・マクダーモット (アメリカ) Anne-Marie McDERMOTT (USA)
第3位 3rd Prize	シュ・ツォン (中国) XU Zhong (China)
第4位 4th Prize	南雲 竜太郎 (日本) NAGUMO Ryutaro (Japan)
第5位 5th Prize	長尾 洋史 (日本) NAGAO Hiroshi (Japan)
	ジャンパオロ・ストゥアーニ (イタリア) Giampaolo STUANI (Italy)
日本人作品最優秀演奏賞 Best Performer of the Japanese Work	アン＝マリー・マクダーモット (アメリカ) Anne-Marie McDERMOTT (USA)
奨励賞 Diploma of Outstanding Merit	三輪 郁 (日本) MIWA Iku (Japan)

## 第2回浜松国際ピアノコンクール 1994

The 2nd Hamamatsu International Piano Competition 1994

### ■ 審査委員 Jury

小林 仁 (日本・委員長)	KOBAYASHI Hitoshi (Japan/Chairperson)
ホセ・セケイラ・コスタ (アメリカ/ポルトガル)	Jose Sequeira COSTA (USA/Portugal)
タチアーナ・フラノーヴァ (スロヴァキア)	Tatiana FRAŇOVÁ (Slovakia)
林 秀光 (日本)	HAYASHI Hidemitsu (Japan)
レオナルド・ホーカンソン (アメリカ)	Leonard HOKANSON (USA)
中村 絃子 (日本)	NAKAMURA Hiroko (Japan)
ジャック・ルヴィエ (フランス)	Jacques ROUVIER (France)
ヴィンセント・ルッソ (イタリア)	Vincent RUSSO (Italy)
フリードリッヒ・ウィルヘルム・シュヌア (ドイツ)	Friedrich Wilhelm SCHNURR (Germany)
ワレン・トムソン (オーストラリア)	Warren THOMSON OAM (Australia)
アリエ・ヴァルディ (イスラエル)	Arie VARDI (Israel)
ミハイル・ヴォスクレセンスキー (ロシア)	Mikhail VOSKRESENSKY (Russia)

### ■ 入賞者 Prizewinners

第1位 1st Prize	ヴィクトル・リャードフ (ロシア) Victor LIADOV (Russia)
第2位 2nd Prize	エンリコ・ポンピリ (イタリア) Enrico POMPILI (Italy)
第3位 3rd Prize	ナイダ・コール (カナダ) Naida COLE (Canada)
	柴田 彩子 (日本) SHIBATA Ayako (Japan)
第5位 5th Prize	イゴル・ローマ (イタリア) Igor ROMA (Italy)
第6位 6th Prize	クラウス・スティッケン (ドイツ) Klaus STICKEN (Germany)
日本人作品最優秀演奏賞 Best Performer of the Japanese Work	ナイダ・コール (カナダ) Naida COLE (Canada)
奨励賞 Diploma of Outstanding Merit	マルガリータ・シェフチェンコ (ロシア) Margarita SHEVCHENKO (Russia)



## 第3回浜松国際ピアノコンクール 1997

The 3rd Hamamatsu International Piano Competition 1997

### ■ 審査委員 Jury

中村 絃子 (日本・委員長)	NAKAMURA Hiroko (Japan/Chairperson)
ハリーナ・チェルニー＝ステファンスカ (ポーランド)	Halina CZERNY-STEFANSKA (Poland)
ディーン・エルダー (アメリカ)	Dean ELDER (USA)
ベラ・ゴルノスタエヴァ (ロシア)	Vera GORNOSTAIEVA (Russia)
林 秀光 (日本)	HAYASHI Hidemitsu (Japan)
カール＝ハインツ・ケマーリング (ドイツ)	Karl-Heinz KÄMMERLING (Germany)
小林 研一郎 (日本) ※本選のみ	KOBAYASHI Kenichiro (Japan) ※ For Final Stage
リ・ミン・チャン (中国)	LI Ming Qiang (China)
ブライス・モリソン (イギリス)	Bryce MORRISON (UK)
ダニエル・ポラック (アメリカ)	Daniel POLLACK (USA)
ニコル・アンリオ＝シュヴァイツァー (フランス)	Nicloe HENRIOT-SCHWEITZER (France)
田崎 悦子 (日本)	TAZAKI Etsuko (Japan)
ファニー・ウォーターマン (イギリス)	Fanny WATERMAN DBE (UK)

### ■ 入賞者 Prizewinners

第1位 1st Prize	アレッシオ・バックス (イタリア) Alessio BAX (Italy)
第2位 2nd Prize	オリヴァー・カーン (ドイツ) Oliver KERN (Germany)
第3位 3rd Prize	セルゲイ・タラーソフ (ロシア) Sergei TARASOV (Russia)
第4位 4th Prize	レム・ウラーシン (ロシア) Rem URASIN (Russia)
第5位 5th Prize	大崎 結真 (日本) OSAKI Yuma (Japan)
第6位 6th Prize	フレデリック・ケンブ (イギリス) Frederick KEMPF (UK)

日本人作品最優秀演奏賞  
Best Performer of the Japanese Work

セルゲイ・タラーソフ (ロシア)  
Sergei TARASOV (Russia)

奨励賞  
Diploma of Outstanding Merit

オラフ・ジョン・ラネリ (イタリア)  
Olaf John LANERI (Italy)

アンドリュー・アームストロング (アメリカ)  
Andrew ARMSTRONG (USA)

## 第4回浜松国際ピアノコンクール 2000

The 4th Hamamatsu International Piano Competition 2000

### ■ 審査委員 Jury

中村 絃子 (日本・委員長)	NAKAMURA Hiroko (Japan/Chairperson)
ミシェル・ベロフ (フランス)	Michel BEROFF (France)
バルバラ・ヘッセ＝ブコフスカ (ポーランド)	Barbara HESSE-BUKOWSKA (Poland)
アレクサンダー・イエンナー (オーストリア)	Alexander JENNER (Austria)
ジェローム・ローエンタール (アメリカ)	Jerome LOWENTHAL (USA)
ヴィクトル・メルジャンフ (ロシア)	Viktor MERZHANOV (Russia)
野平 一郎 (日本)	NODAIRA Ichiro (Japan)
野島 稔 (日本)	NOJIMA Minoru (Japan)
ピエロ・ラッターリーノ (イタリア)	Piero RATTALINO (Italy)
ホアキン・ソリアーノ (スペイン)	Joaquin SORIANO (Spain)
アリエ・ヴァルディ (イスラエル)	Arie VARDI (Israel)
チョウ・グオアンレン (中国)	ZHOU Guangren (China)

### ■ 入賞者 Prizewinners

第1位 1st Prize	アレクサンダー・ガブリリユク (ウクライナ) Alexander GAVRYLYUK (Ukraine)
第2位 2nd Prize	イム・ドンヒョク (韓国) LIM Dong-Hyek (Korea)
	上原 彩子 (日本) UEHARA Ayako (Japan)
第3位 3rd Prize	オルガ・ケルン (ロシア) Olga KERN (Russia)
第4位 4th Prize	フレンク・ヴィジ (ルーマニア) Ferenc VIZI (Romania)
第5位 5th Prize	フォードル・アミロフ (ロシア) Feodor AMIROV (Russia)

日本人作品最優秀演奏賞  
Best Performer of the Japanese Work

上原 彩子 (日本)  
UEHARA Ayako (Japan)

奨励賞  
Diploma of Outstanding Merit

奈良 希愛 (日本)  
NARA Kiai (Japan)

アミール・テベニヒン (カザフスタン)  
Amir TEBENIKHIN (Kazakhstan)

## 第5回浜松国際ピアノコンクール 2003

The 5th Hamamatsu International Piano Competition 2003

### ■ 審査委員 Jury

中村 絃子 (日本・委員長)	NAKAMURA Hiroko (Japan/Chairperson)
セルゲイ・ドレンスキー (ロシア)	Sergey DORENSKY (Russia)
海老澤 敏 (日本)	EBISAWA Bin (Japan)
一柳 慧 (日本)	ICHIYANAGI Toshi (Japan)
アレクサンダー・イエンナー (オーストリア)	Alexander JENNER (Austria)
アイナル・ステーン=ノックレベルグ (ノルウェー)	Einar STEEN-NØKLEBERG (Norway)
ジョン・オコーナー (アイルランド)	John O'CONNOR (Ireland)
ピョートル・パレチニ (ポーランド)	Piotr PALECZNY (Poland)
ジャック・ルヴィエ (フランス)	Jacques ROUVIER (France)
アリエ・ヴァルディ (イスラエル)	Arie VARDI (Israel)
ファニー・ウォーターマン (イギリス)	Fanny WATERMAN DBE (UK)
オクサナ・ヤブロンスカヤ (アメリカ)	Oxana YABLONSKAYA (USA)
チョウ・グオアンレン (中国)	ZHOU Guangren (China)

### ■ 入賞者 Prizewinners

第1位 1st Prize	該当者なし Not awarded
第2位 2nd Prize	ラファウ・ブレハッチ (ポーランド) Rafal BLECHACZ (Poland)
	アレクサンダー・コ布林 (ロシア) Alexander KOBRIN (Russia)
第3位 3rd Prize	セルゲイ・サロフ (ウクライナ) Sergei SALOV (Ukraine)
第4位 4th Prize	関本 昌平 (日本) SEKIMOTO Shohei (Japan)
	須藤 梨菜 (日本) SUDO Rina (Japan)
第5位 5th Prize	鈴木 弘尚 (日本) SUZUKI Hironao (Japan)
日本人作品最優秀演奏賞 Best Performer of the Japanese Work	ロマン・デシャルム (フランス) Romain DESCHARMES (France)
奨励賞 Diploma of Outstanding Merit	ロマン・デシャルム (フランス) Romain DESCHARMES (France)
	ダヴィッド・フレイ (フランス) David FRAY (France)

## 第6回浜松国際ピアノコンクール 2006

The 6th Hamamatsu International Piano Competition 2006

### ■ 審査委員 Jury

中村 絃子 (日本・委員長)	NAKAMURA Hiroko (Japan/Chairperson)
ドミトリー・バシュキロフ (ロシア)	Dimitri BASHKIROV (Russia)
ミシェル・ベロフ (フランス)	Michel BEROFF (France)
一柳 慧 (日本)	ICHIYANAGI Toshi (Japan)
カール=ハインツ・ケマーリング (ドイツ)	Karl-Heinz KÄMMERLING (Germany)
ロバート・レヴィン (アメリカ)	Robert LEVIN (USA)
ジョン・オコーナー (アイルランド)	John O'CONNOR (Ireland)
セルジオ・ベルティカローリ (イタリア)	Sergio PERTICAROLI (Italy)
ジョン・ルース (南アフリカ)	John ROOS (South Africa)
シン・スジョン (韓国)	SHIN Soo-Jung (Korea)
アリエ・ヴァルディ (イスラエル)	Arie VARDI (Israel)
ファニー・ウォーターマン (イギリス)	Fanny WATERMAN DBE (UK)
チョウ・グオアンレン (中国)	ZHOU Guangren (China)

### ■ 入賞者 Prizewinners

第1位 1st Prize	アレクセイ・ゴルラッチ (ウクライナ) Alexej GORLATCH (Ukraine)
第2位 2nd Prize	セルゲイ・クズネツォフ (ロシア) Sergey KUZNETSOV (Russia)
第3位 3rd Prize	キム・テヒョン (韓国) KIM Tae-Hyung (Korea)
	北村 朋幹 (日本) KITAMURA Tomoki (Japan)
第5位 5th Prize	ワン・チュン (中国) WANG Chun (China)
第6位 6th Prize	ニコライ・サラトフスキー (ロシア) Nikolay SARATOVSKIY (Russia)
日本人作品最優秀演奏賞 Best Performer of the Japanese Work	アレクセイ・ゴルラッチ (ウクライナ) Alexej GORLATCH (Ukraine)
モーツァルト賞 Mozart Prize	イム・ヒョソン (韓国) LIM Hyo-Sun (Korea)
奨励賞 Diploma of Outstanding Merit	クレア・ファンチ (アメリカ) Claire HUANGCI (USA)
	ディナラ・クリントン (ウクライナ) Dinara KLINTON (Ukraine)

## 第7回浜松国際ピアノコンクール 2009

The 7th Hamamatsu International Piano Competition 2009

### ■ 審査委員 Jury

中村 紘子 (日本・委員長)	NAKAMURA Hiroko (Japan/Chairperson)
セルゲイ・ドレンスキー (ロシア)	Sergey DORENSKY (Russia)
キム・デジン (韓国)	KIM Daejin (Korea)
ドミニク・メルレ (フランス)	Dominique MERLET (France)
ジョン・オコーナー (アイルランド)	John O'CONNOR (Ireland)
ピョートル・パレチニ (ポーランド)	Piotr PALECZNY (Poland)
セルジオ・ベルティカローリ (イタリア)	Sergio PERTICAROLI (Italy)
ホアキン・ソリアーノ (スペイン)	Joaquin SORIANO (Spain)
ワレン・トムソン (オーストラリア)	Warren THOMSON OAM (Australia)
アリエ・ヴァルディ (イスラエル)	Arie VARDI (Israel)
若林 顕 (日本)	WAKABAYASHI Akira (Japan)
ファニー・ウォーターマン (イギリス)	Fanny WATERMAN DBE (UK)
シュ・ツォン (中国)	XU Zhong (China)

### ■ 入賞者 Prizewinners

第1位 1st Prize	チョ・ソンジン (韓国) CHO Seong-Jin (Korea)
第2位 2nd Prize	エルマール・ガサノフ (ロシア) Elmar GASANOV (Russia)
第3位 3rd Prize	ホ・ジェウオン (韓国) HUH Jae-Woon (Korea)
第4位 4th Prize	フランソワ・デュモン (フランス) François DUMONT (France)
第5位 5th Prize	キム・ヒョンジョン (韓国) KIM Hyun-Jung (Korea)
第6位 6th Prize	アン・スジョン (韓国) ANN Soo-Jung (Korea)

日本人作品最優秀演奏賞 Best Performer of the Japanese Work	チョ・ソンジン (韓国) CHO Seong-Jin (Korea)
奨励賞 Diploma of Outstanding Merit	アレッシンドロ・タヴェルナ (イタリア) Alessandro TAVERNA (Italy)
聴衆賞 Audience Prize	尾崎 有飛 (日本) OZAKI Yuhi (Japan)
	エルマール・ガサノフ (ロシア) Elmar GASANOV (Russia)

## 第8回浜松国際ピアノコンクール 2012

The 8th Hamamatsu International Piano Competition 2012

### ■ 審査委員 Jury

海老 彰子 (日本・委員長)	EBI Akiko (Japan/Chairperson)
ダン・タイ・ソン (ベトナム)	DANG Thai Son (Vietnam)
クラウス・ヘルビッヒ (ドイツ)	Klaus HELLWIG (Germany)
キム・デジン (韓国)	KIM Daejin (Korea)
練木 繁夫 (日本)	NERIKI Shigeo (Japan)
アンドレイ・ピサレフ (ロシア)	Andrey PISAREV (Russia)
エヴァ・ポブウォッカ (ポーランド)	Ewa POBŁOCKA (Poland)
ジェローム・ローズ (アメリカ)	Jerome ROSE (USA)
植田 克己 (日本)	UEDA Katsumi (Japan)
アリエ・ヴァルディ (イスラエル)	Arie VARDI (Israel)
ディーナ・ヨッフエ (イスラエル/ドイツ)	Dina YOFFE (Israel/Germany)

### ■ 入賞者 Prizewinners

第1位 1st Prize	イリヤ・ラシュコフスキー (ロシア) Ilya RASHKOVSKIY (Russia)
第2位 2nd Prize	中桐 望 (日本) NAKAGIRI Nozomi (Japan)
第3位 3rd Prize	佐藤 卓史 (日本) SATO Takashi (Japan)
第4位 4th Prize	アンナ・ツイブラエワ (ロシア) Anna TCYBULEVA (Russia)
第5位 5th Prize	キム・ジュン (韓国) KIM Joon (Korea)
第6位 6th Prize	内匠 慧 (日本) TAKUMI Kei (Japan)

日本人作品最優秀演奏賞 Best Performer of the Japanese Work	内匠 慧 (日本) TAKUMI Kei (Japan)
奨励賞 Diploma of Outstanding Merit	アシュレイ・フリップ (イギリス) Ashley FRIPP (UK)
室内楽賞 Chamber Music Award	佐藤 卓史 (日本) SATO Takashi (Japan)
聴衆賞 Audience Prize	イリヤ・ラシュコフスキー (ロシア) Ilya RASHKOVSKIY (Russia)

## 第9回浜松国際ピアノコンクール 2015

The 9th Hamamatsu International Piano Competition 2015

### ■ 審査委員 Jury

海老 彰子 (日本・委員長)	EBI Akiko (Japan/Chairperson)
マルタ・アルゲリッチ (アルゼンチン)	Martha ARGERICH (Argentina)
セルゲイ・ババヤン (アルメニア)	Sergei BABAYAN (Armenia)
ジェイ・ゴットリーブ (アメリカ)	Jay GOTTLIEB (USA)
ハン・ドンイル (アメリカ/韓国)	HAN Tong-Il (USA/Korea)
アンジェイ・ヤシンスキ (ポーランド)	Andrzej JASINSKI (Poland)
マティアス・キルシュネライト (ドイツ)	Matthias KIRSCHNEREIT (Germany)
リ・ジエン (中国/アメリカ)	LI Jian (China/USA)
パーヴェル・ネルセシアン (ロシア)	Pavel NERSESSIAN (Russia)
アンヌ・ケフェレック (フランス)	Anne QUEFFÉLEC (France)
植田 克己 (日本)	UEDA Katsumi (Japan)

### ■ 入賞者 Prizewinners

第1位 1st Prize	アレクサンダー・ガジェヴ (イタリア/スロベニア) Alexander GADJIEV (Italy/Slovenia)
第2位 2nd Prize	ロマン・ロパティンスキー (ウクライナ) Roman LOPATYNSKYI (Ukraine)
第3位 3rd Prize	アレクセイ・メリニコフ (ロシア) Alexei MELNIKOV (Russia) ダニエル・シュー (アメリカ) Daniel HSU (USA) アレクシア・ムーサ (ギリシャ/ベネズエラ) Alexia MOUZA (Greece/Venezuela)
第4位 4th Prize	フロリアン・ミトレア (ルーマニア) Florian MITREA (Romania)

日本人作品最優秀演奏賞  
Best Performer of the Japanese Work

イーゴリ・アンドレエフ (ロシア)  
Igor ANDREEV (Russia)

奨励賞  
Diploma of Outstanding Merit

三浦 謙司 (日本)  
MIURA Kenji (Japan)

室内楽賞  
Chamber Music Award

フロリアン・ミトレア (ルーマニア)  
Florian MITREA (Romania)

聴衆賞  
Audience Prize

アレクサンダー・ガジェヴ (イタリア/スロベニア)  
Alexander GADJIEV (Italy/Slovenia)



*Member of the World Federation of International Music Competitions (WFIMC)*

DATES : November 11 (Sat) – November 19 (Sun), 2017

LOCATION : ACT City Hamamatsu Main Hall (Hamamatsu City, Shizuoka)

Visit our website for details!  
<http://www.suac.ac.jp/opera-en/>

Organized by: Shizuoka Prefecture, Shizuoka Prefectural Board of Education, Hamamatsu City, Shizuoka University of Art and Culture,  
and the Executive Committee of the Mt. Fuji International Opera Competition of Shizuoka

Promoted by: Hamamatsu Cultural Foundation and HAMAMATSU VISITORS & CONVENTION BUREAU



THE 10<sup>th</sup>  
HAMAMATSU  
INTERNATIONAL  
PIANO  
COMPETITION

---

OFFICIAL WEBSITE

---

[www.hipic.jp](http://www.hipic.jp)

**浜松国際ピアノコンクール事務局**

〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町111-1

公益財団法人浜松市文化振興財団

TEL: 053-451-1148 FAX: 053-451-1123

**Secretariat of the Hamamatsu International Piano Competition**

% Hamamatsu Cultural Foundation

111-1 Itaya-Machi, Naka-Ku, Hamamatsu-City

Shizuoka, 430-7790 Japan

Tel: +81-53-451-1148 Fax: +81-53-451-1123

e-mail : [info@hipic.jp](mailto:info@hipic.jp)